InterSystems公式
Toshihiko Minamoto · 2022年2月15日

InterSystems IRIS, IRIS for Health, & HealthShare Health Connect 2022.1 の開発者プレビュー3が公開されました。

更新: 開発者プレビュー・リリース3が公開されました

これはインターシステムズにとって初めての**開発者プレビュー・リリース**であるため、これらがどのようなものであるかを説明します。 開発者プレビュー・プログラムは、従来のIRISプレビュー・プログラムを強化したもので、約2週間ごとにリリースされ、準備が整うと機能が追加されます。 これにより、機能や機能拡張に関するフィードバックを得ることができます。 2022.1に向けた機能拡張のリストは以下の通りです。これらは最初の開発者プレビューには含まれていません。 これらは今後数週間のうちに公開される予定です。

開発者コミュニティを通じて**フィードバックを共有**してください。

InterSystems IRIS Data Platform 2022.1 は、エクステンデッド・メンテナンス (EM) リリースです。2022.1 には、前回の EM リリースである 2021.1 以降、継続的デリバリー (CD) リリースである 2021.2 で追加された多くの重要な新機能や拡張機能が追加されています。これらの機能強化の概要については、2021.2 のリリース・ノートをご参照ください。
InterSystems IRIS Data Platform 2022.1 の新機能として、本番用と開発用プラットフォームの両方で、新たにサポートが拡張されます。
InterSystems IRIS は、以下をサポートします (注: これらの拡張機能は、開発者プレビュー 1 には含まれていません)。

- Windows Server 2022
- Windows 11
- AIX 7.3
- Oracle Linux 8

さらに、開発環境向けにApple社のM1チップセットのサポートが追加されました。MacOS Monterey（12）のサポートは2022.1のリリースで予定されていますが、開発者プレビュー1には含まれていません

その他の重要な強化点は以下の通りです。

- System Alerting & Monitoring (SAM)のスピードとスケールの改善
- IRIS .NET SDK が .NET 5 をサポートしました。
- InterSystems Reports の改良
- 顧客のInteroperabilityコンポーネントを容易に再利用できるようにするProduction Extensions (PEX)の使いやすさの向上

これらの機能の詳細については、製品のドキュメントを参照してください

- InterSystems IRIS 2022.1 ドキュメント and リリースノート
- InterSystems IRIS for Health 2022.1 ドキュメント and リリース・ノート
- HealthShare Health Connect 2022.1 ドキュメント and リリース・ノート

EMのリリースには、サポートされているすべてのプラットフォーム用のクラシックなインストール・パッケージと、OCI (Open Container Initiative)、別名Dockerコンテナ形式のコンテナ・イメージが付属しています。
完全なリストについては、サポートされるプラットフォームのドキュメントを参照してください。

インストールパッケージとプレビューキーは、WRCのプレビューダウンロードサイトから入手できます。

InterSystems IRISおよびIRIS for Healthの**Enterprise Edition**と対応するすべてのコンポーネントのコンテナ・イメージは、以下のコマンドを使用してInterSystems Container Registryから入手できます。

```
docker pull containers.intersystems.com/intersystems/iris:2022.1.0.114.0
docker pull containers.intersystems.com/intersystems/irishealth:2022.1.0.114.0
docker pull containers.intersystems.com/intersystems/iris-arm64:2022.1.0.114.0
docker pull containers.intersystems.com/intersystems/irishealth-arm64:2022.1.0.114.0
```

利用可能なイメージの一覧については、ICRのドキュメントを参照してください。

Community Edition のコンテナ・イメージは、以下のコマンドで InterSystems Container Registry から取得することも可能です。

```
docker pull containers.intersystems.com/intersystems/iris-community:2022.1.0.114.0
docker pull containers.intersystems.com/intersystems/irishealth-
community:2022.1.0.114.0
docker pull containers.intersystems.com/intersystems/iris-community-
arm64:2022.1.0.114.0
docker pull containers.intersystems.com/intersystems/irishealth-community-
arm64:2022.1.0.114.0
```

また、WRC のプレビュー・ダウンロード・サイトから、すべてのコンテナ・イメージの tar形式版を入手することもできます。

InterSystems IRIS Studio 2022.1 は、Microsoft Windows で使用するスタンドアロンの IDE で、WRC のプレビュー・ダウンロード・サイト
からダウンロードできます。インターシステムズ社のIRISおよびIRIS for Healthのバージョン2022.1以下で動作します。また、InterSystems IRIS 用のアプリケーションを Visual Studio Code で開発するための VSCode-ObjectScript プラグインもサポートしており、Microsoft Windows、Linux、MacOS で利用可能です。

この開発者プレビュー・リリースのビルド番号は、**2022.1.0.114.0** です。

#リリース #InterSystems IRIS #InterSystems IRIS for Health #InterSystems公式

ソースURL:https://jp.community.intersystems.com/post/intersystems-iris-iris-health-healthshare-health-connect-20221-%E3%81%AE%E9%96%8B%E7%99%BA%E8%80%85%E3%83%97%E3%83%AC%E3%83%93%E3%83%A5%E3%83%BC3%E3%81%8C%E5%85%AC%E9%96%8B%E3%81%95%E3%82%8C%E3%81%BE%E3%81%97%E3%81%9F%E3%80%82